

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成 に要する期 間
1	31	現在、看護職員の配置は行っていない。介護職員が主治医・家族と連携を図り、報告・相談・連絡を密に行っているが、今後は、医療行為等に関して、全職員が理解を深める必要がある。	全職員を対象とした内部研修を実施して、医療行為・病気等に関する知識を深める。	利用者の病状についての情報共有を継続する。また、全職員を対象とした内部研修を行い、医療行為・病気等に関する知識を深め、利用者が安心して過ごしていくことができるように支援していく。	3か月
2	33	主治医・家族・施設で話し合いを持ち、エンゼルケアを行っている。利用者が最期まで安心して過ごすことができるように、指針を作成し、家族と連絡を密にしながら取り組むようにしているが、現在まではエンゼルケアの経験がない。	全職員を対象とした内部研修を実施して、エンゼルケアに関する理解を深める。	エンゼルケアに関する内部研修を行い、更に知識を深める。実際のところ、当施設でのエンゼルケアについて経験がないため、介護職として、最期まで看取することができるかが課題内容である。	3か月
3					か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。